

—平成23年度決算状況—

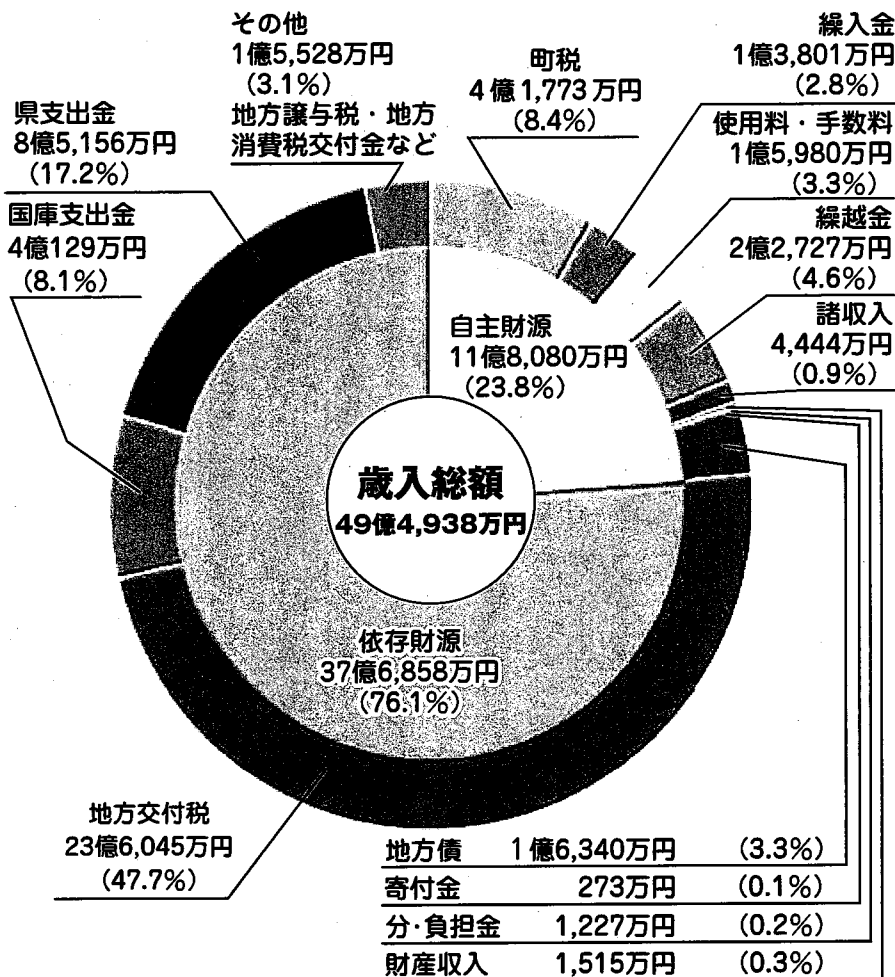
阿南町 予算の使途 (決算編)

平成23年度の決算が9月議会で認定されました。

特集「阿南町・予算の使途(決算編)」で、皆さんが納めた税金がどのように使われているか、また、まちづくりがどのように進んでいるかを紹介します。

一般会計の歳入の内訳

(注)()内は、構成比



町の貯金(基金)
17億8,491万円

地方債償還や施設を維持するためなどに、様々な基金を積み立てています。

町民一人当たり 341,479円

町の借金(地方債)
28億8,644万円

町が、事業を行う上で不足する財源を調達するために、国の資金や民間資金を借り入れています。

町民一人当たり 552,218円

◎自主財源とは

町が独自に確保できる財源。

◎依存財源とは

国または県に依存する形で確保される財源。

会計別決算額

会計名	歳入額	歳出額	差引(繰越金等)
一般会計	49億4,938万円	46億2,370万円	3億2,568万円
国民健康保険事業	4億9,612万円	4億9,523万円	89万円
老人保健医療事業	—	—	0万円
後期高齢者医療事業	5,897万円	5,882万円	15万円
介護保険事業	7億3,930万円	7億3,895万円	35万円
簡易水道事業	2億2,077万円	2億2,019万円	58万円
下水道事業	2億3,411万円	2億3,372万円	39万円
合計	66億9,865万円	63億7,061万円	3億2,804万円

【表1】町税の内訳

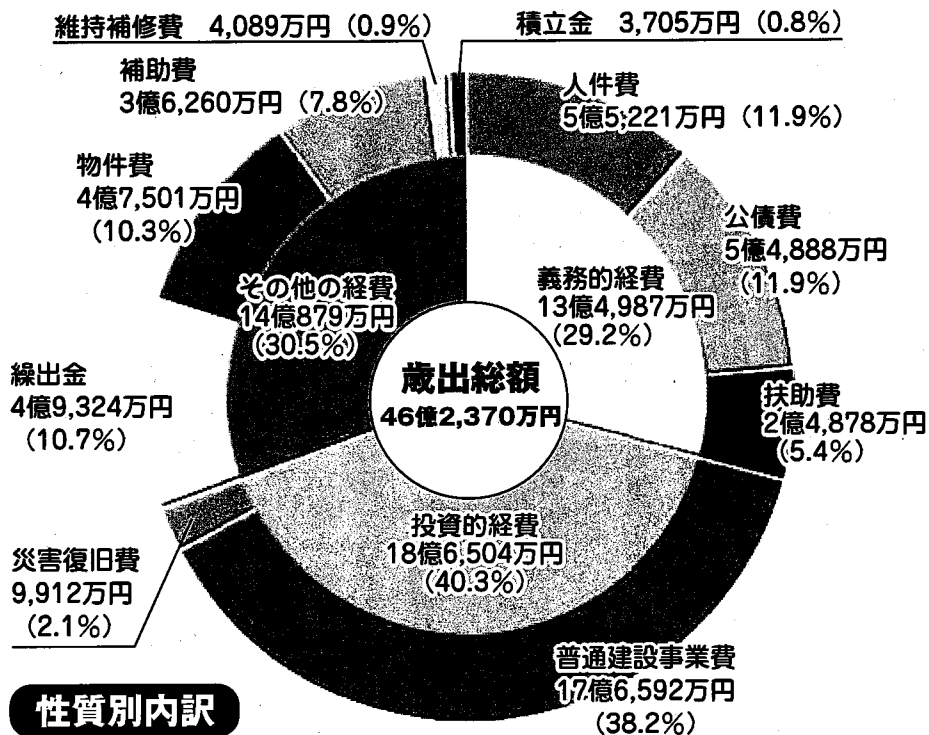
町民税	個人	1億3,923万円
	法人	2,081万円
	計	1億6,004万円
固定資産税	土地	3,937万円
	家屋	9,753万円
	償却資産	8,723万円
	交納付金	140万円
	計	2億2,553万円
その他	たばこ税	1,403万円
	軽自動車税	1,436万円
	入湯税	377万円

町独自の政策で行われた事業

町民バス運行事業	1,482万円
交通弱者の足である路線バスの運行を行いました。	
温泉優待券交付事業	437万円
町民の福祉を図るため、かじかの湯の無料入湯券を配布しました。	
集落コミュニティ振興交付金	1,063万円
各集落へ振興交付金を交付し、集落の活性化や、景観整備を図ることができました。	
かじかの湯改修事業	2,548万円
ボイラーの入替え、循環ポンプ交換、インバーターの設置などの整備を行いました。	
老人福祉施設等整備事業(阿南荘)	9億1,104万円
特別養護老人ホーム阿南荘の改築が完了し、利用者が快適に過ごせるようになりました。	
救護施設阿南富草寮改修工事	7,477万円
スプリンクラー設置工事、地下タンク埋設工事を実施しました。	
緊急防災ヘリポート整備事業	319万円
富草横林地区に緊急防災ヘリポートを設置しました。	
出産・結婚祝金支給事業	370万円
過疎・少子化対策として出産・結婚を祝福しました。	
健康な町づくり推進事業	673万円
ふっと・ふっと事業、歩いて健康大会など、足からの健康に取組み健康増進を図りました。	
太陽光発電システム補助事業	340万円
環境対策を支援するため、太陽光利用した発電システムの設置に対し助成を行いました。	
有害鳥獣駆除事業	1,698万円
有害鳥獣から農作物を守るため捕獲活動に対する補助を行いました。	
道路新設改良事業	2億3,683万円
町内道路の改良・舗装工事を行いました。	
マイホーム建築資金補助事業	967万円
住宅の新築に補助を行い定住促進を進めました。	
森林環境保全直接支援事業	295万円
森林の機能回復を目的として実施した間伐に対し補助を行いました。	
奨学金貸与事業	2,614万円
高校生、大学生へ奨学金を貸与し、子育て支援策を充実させました。	

一般会計の歳出の内訳

(注)()内は、構成比



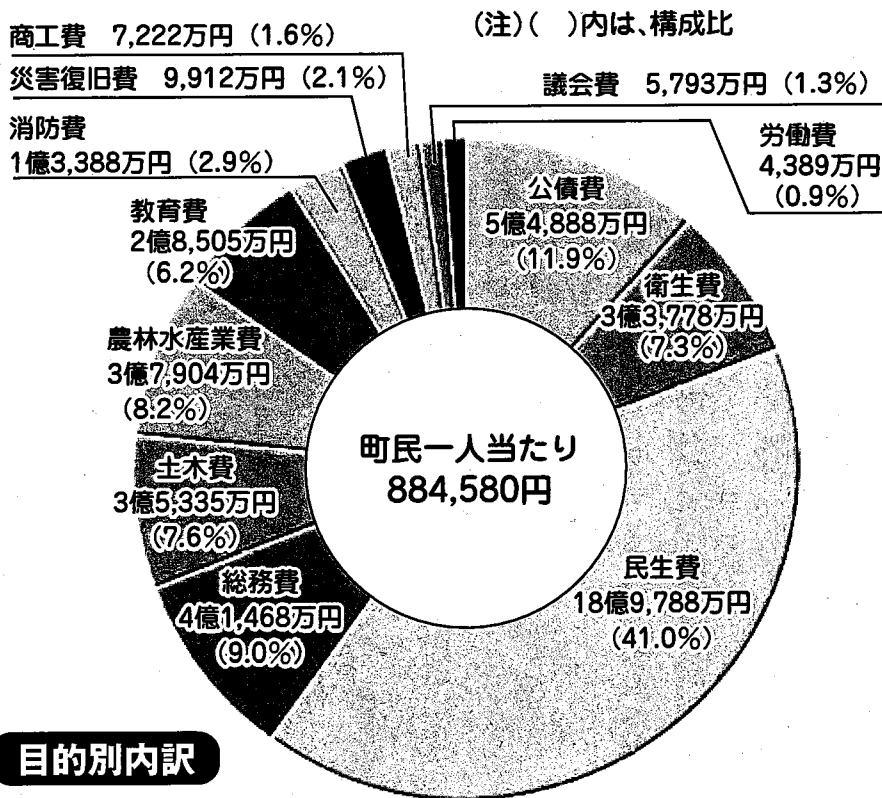
性質別内訳

◎ 義務的経費とは

給料や借入金の返済など、支出が義務付けられており、極めて硬直性が強い経費

◎ 投資的経費とは

道路や施設の建設など、社会資本の整備に支出する経費



目的別内訳

地域活性化交付金の使途

平成22年度からの繰越である国の地域活性化交付金を主な財源に、平成23年度に下記の事業を行いました。

◇住民生活に光をそそぐ交付金・きめ細かな交付金 1億7,147万円

交付金を活用した事業	総事業費
富草と新野の両地区に高齢者生活支援ハウスを建設しました。	2億1,534万円
役場庁舎の屋根等の改修工事を施工しました。	2,797万円
和合地区活性化調査と富草商店街活性化調査を実施しました。	499万円
農産物等加工販売調査を実施しました。	486万円
富草診療所診療車を更新しました。	149万円

阿南町の財政健全化判断比率も公表します

財政健全化判断比率の算定を行いました。阿南町は、国が定める早期健全化基準を下回る比率となっており、おおむね健全な運営といえます。

項 目	説 明	阿南町の比率		健全化基準
		H22	H23	
実 質 赤 字 比 率	一般会計が赤字のとき、赤字額の標準財政規模に対する割合	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	一般会計及び特別会計の合算で赤字のとき、赤字額の標準財政規模に対する割合	—	—	20.0%
実質公債費比率	地方債の元利償還金へ、町が負担する一般財源の標準財政規模に対する割合(3か年の平均)	10.8%	8.4%	25.0%
将 来 負 担 比 率	将来負担すべき実質的な負債総額の標準財政規模に対する割合	—	—	350.0%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字でないため「—」で表示。

※将来負担比率についてはマイナスのため「—」で表示。

※標準財政規模は「標準税収入額等+普通交付税+臨時財政対策債発行可能額」で計算されます。

※公営企業会計(簡易水道、下水道)資金不足比率は、赤字でなく数値がないため、表にありません。

町職員の給与等の状況を公表します

(平成24年4月1日現在)

職員の任免、定員管理の状況

1 職員の任免の状況

◎新規採用: 5人(平成24年4月1日付) ◎退 職: 3人(平成23年度中) ◎派 遣: 1人(平成24・25年度)

2 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

年度	一般行政								特別行政	公営企業等			合計
	議会	総務	税務	農林	商工	土木	民生	衛生	教育	水道	下水道	その他	
23年度	1	14	4	9	2	5	18	6	8	1	1	2	71
24年度	1	14	4	7	2	5	20	6	9	1	1	2	72
比較	0	0	0	△2	0	0	2	0	1	0	0	0	1

(注) 職員数は、一般職に属する職員数です。(町長・副町長・教育長を除く職員数)

3 一般行政職の級別職員数の状況(平成24年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務の内容	主事補 主事	主任	主査 係長	課長補佐	課長	困難な事務を 分掌する町長 が定めた課長	
職員数	7	5	23	10	4	2	51
構成比	13.7%	9.8%	45.1%	19.6%	7.9%	3.9%	100.0%

(注) 一般行政職の職員数は、2の部門別職員数から税務職・保育士・保健師・医師などを除いた数になります。

給与の状況

1 人件費の状況（一般会計決算）

区分	住民基本台帳人口(各年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率B/A
22年度	5,318 人	4,097,649千円	77,246 千円	548,500 千円	13.39%
23年度	5,227 人	4,623,707千円	22,761 千円	552,211 千円	11.94%

(注) 人件費には、特別職、各行政委員等に支給される給与・報酬など全てが含まれています。

2 職員給与費の状況（一般会計決算）

区分	職員数A	給与費				一人当たりの給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
22年度	69人	244,573千円	34,913千円	86,855千円	366,341千円	5,309千円
23年度	69人	235,691千円	33,789千円	83,663千円	353,143千円	5,118千円

(注) 職員手当には、退職手当は含まれません。

3 ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

区分	H18	H23	(参考)
阿南町	88.8	91.3	県下77市町村のうち阿南町は低い方から7番目です。 (最高/大桑村100.1 最低/南相木村86.9)
類似団体平均	92.1	94.4	
長野県	93.5	98.1	
国	100.0	100.0	

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す数値です。

4 一般行政職の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成24年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
阿南町	43.0 歳	300,768円	325,097円
長野県	45.6 歳	349,229円	385,082円
国	42.3 歳	327,205円	397,723円
類似団体平均	43.3 歳	320,005円	345,856円

(注) 1 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均です。
2 平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。
3 長野県・国・類似団体の数値は平成23年4月1日現在の数値です。

5 一般行政職の初任給の状況（平成24年4月1日現在）

大学卒	172,200 円	高校卒	140,100 円
-----	-----------	-----	-----------

6 特別職の報酬等の状況（平成24年4月1日現在）

区 分	給料・報酬			期末手当 (平成 23 年度支給割合)
	報酬等月額	下伊那郡内の最高／最低額		
町 長	613,000円	720,000円	413,000円	6月… 1.45月 12月… 1.50月 合計 2.95月分
副 町 長	541,000円	607,000円	484,000円	
教 育 長	462,000円	535,000円	302,000円	
議 長	228,000円	270,000円	139,000円	6月… 1.50月 12月… 1.60月 合計 3.10月分